

学校だより

R 7. 11. 25 発行

清水小学校

# しみず



家庭数

## 自立を目指して今できること

特別支援コーディネーター

子どもたちは、年齢を重ね、将来どんな大人になっていくのでしょうか。将来の自立や就労に向けて必要な力は、一朝一夕に身に付くものではありません。実は小学校の時期から少しづつ育んでいくことが大切です。そのための指標として「就労準備性のピラミッド」という考え方があります。「就労準備性のピラミッド」とは、将来自らしく働くために必要な力を、土台から順に積み上げていくイメージです。ピラミッドの下段がしっかりとしているほど、上の段も安定して身に付きます。

### 1. 健康管理

食事や体調管理、体づくりなど、自分の体をきちんと知り、体調を整えることが一番の土台です。

### 2. 日常生活管理

早寝早起きをすること、身の回りの整理整頓、毎日の基本的なリズムを整えることが大切です。ストレスの発散方法なども見つけておくとよいですね。

### 3. 対人スキル

あいさつをする、順番を守る、人の話を聞く、自分の気持ちを伝えるなど、人と関わる力も大切です。

### 4. 基本的労働習慣

学校や社会のルールを守る、公共の場でのマナーを意識する、身だしなみに気を付けることも、将来働くうえで欠かせない力です。

### 5. 職業適性

職場体験学習や進路学習を通して、より具体的な「働く力」を育んでいきます。自分が得意なことや苦手なことを知っている、じぶんのできることを知っていることも大切です。

小学生の今は、ピラミッドの土台をしっかりと築くことが大切です。「自分に合ったやり方」や「スマールステップ」を大切にしながら一つ一つ身に付けていきましょう。将来、自らしく社会の一員として活躍できるように、学校・家庭・地域で連携し、今できることをどんどん積み重ねていけたらと思っています。何か気になることがありましたら、いつでも御相談ください。

職業準備性ピラミッド



# 清水っ子、がんばっています！！



わたしは、2がっきになってかん字のれんしゅうをがんばっています。かきじゅんをまちがえないように、きをつけています。もっとたくさんおぼえられるようにがんばりたいです。

せいかつかのあきのおみせでどんぐりめいろをつくったこともがんばりました。おきやくさんにたのしんでそんでもあります。

1年

私は総合で清水の探検に行きました。ロシア兵墓地は、百年前からあり、連れてこられた人に松山の人は優しくしたことを見ました。その兵隊さんはどんな気持ちだったのか考えたいと思いました。十六日桜は、戦争よりも前にできたと知り、重い病気の父の最後の願いを叶えようと寒い中頭を冷やしてまで祈った息子の優しさがいいなと思いました。

この探検で、清水のことをたくさん知ることができました。

3年

私が今頑張っていることは、漢字を覚えることです。昔から漢字を覚えるのが苦手なので、前までは「苦手だからいいか」と思っていました。

しかし、最近日頃からどんどん漢字を書かなくなってきて、文章がひらがなばかりで見にくくに気付きました。

だから私は11月から、漢字を覚るために1年生から6年生の漢字がのっているワークを買ってもらいました。1年生の漢字から復習しているとだいぶ漢字を覚えられたような気がします。これからもコツコツ勉強していくってどんどん漢字を覚えて、小学生の漢字をマスターしたいです。これからも頑張ります。

5年

わたしは町たんけんでじょう北交番へ行きました。はじめに道ぐを見せてもらいました。けいぼうは長くのばしたりもとの長さにもどしたりできます。手じょうはロックができるそうです。すごくかっこよかったです。つぎにしつもんをしました。おとしものなどを聞くと、おさいふが多いとわかりました。けいさつかんの人にせかいをまもってほしいと思いました。

2年

ぼくは総合で地震の被害や風水害について知りました。大きな災害が起きた場合、スマホなど使えなくなるので、公衆電話や災害伝言ダイヤルを使って家族に連絡をするといいです。それと、普段から家庭内備蓄をしておくとよいらしいです。普段からいるものは一人一人違うので、自分で中身を考えて防災ポーチを持っておくといいです。地域の方にも防災のことを伝えて、いつ災害が起きても対処できるようにしたいと思いました。

4年

私はいじめSTOP!デイで「相手の気持ちを読み取ること」について考えました。相手の性格や好きなことを知り、仲を深めることが大切だということが分かりました。そうすることで信頼できる関係になれたり、助け合うことができる関係になれたりすると思います。ポジティブで前向きな考えになり、明るい未来につながると思います。初めて会う人とも、少しづつ仲を深めていきたいと思います。

6年

# 校内音楽会！

## ひびかせよう きれいな音色 世界で一つの 清水の音楽



いつもは1ねんせいだけだけど、ほんばんは1ねんせいから6ねんせいまでいたし、おきやくさんもたくさんいたからびっくりしました。

いつもよりじょうずにもっくんをえんそうすることができて、いっぱいはくしゅしてもらえてうれしかったです。

1年

ぼくはステージに出た時、きんちょうしていました。みんなとうたったり、「パプリカ」をえんそうしたりしていると、そのきんちょうがだんだんなくなってきました。やっぱり、一人でうたうより、みんなでうたったほうが、きんちょうもしにくくなるし、楽しいなと思いました。

2年

私は、3つの曲それぞれにめあてをもってがんばりました。ビリーブでは心を合わせるように、風のおき手紙ではきれいな音が出せるように、パフでは指をまちがえないように、本番ではどれもできたと思います。元気な1年生、難しい曲をがんばっていた2年生、楽しませてくれた4年生、きれいな声と音の5年生、すごいなあとおもった6年生。どの学年も良かったです。来年の音楽会もがんばります。

3年

音楽会で一番心に残ったのは「テキーラ」です。私が難しいと思ったのは、タンギングと音の強弱です。でも、みんなで心を合わせて練習したら、前よりうまくなつて、本番は楽しく演奏できました。「コスマス」では、みんなの声を合わせてきれいに歌うのが難しかったです。でも先生たちのアドバイスのおかげで上手に歌えました。「雲をおいかけて」はテンポが速くて、覚えるのに時間がかかったけど、練習したら吹けるようになりました。全部本番で一番上手にできたのでうれしかったです。来年の音楽会もがんばりたいです。

4年

校内音楽会の合唱では、リズムよく曲想に合った感じで歌いました。合奏で、コンガをしました。大きくするところ小さくするところを指揮を見ながらテンポよくたたけました。

わたしがすごいなと思ったのは6年生です。なぜならとう明感がある歌声だったからです。さすが6年生だと思いました。どの学年もすごく上手でした。わたしは集会委員で、楽器を出し入れしました。大変だったけど、楽しい音楽会でした。来年は6年生なので、今年の6年生のようにきれいな歌声で上手に歌いたいです。来年が楽しみです。

5年

今年は音楽・集会委員として初めてステージに立った音楽会でした。音楽・集会委員の人は全校の人よりも先に準備を始めました。毎朝体育館に集合し、みんなの使う楽器を出したり、当日は何をするかなどを覚えたりしました。このように音楽・集会委員として人一倍頑張ったから、人一倍音楽会が楽しかったと思います。

学年の合唱はみんなで何回もやり直して、教室でも必死に練習したので、本番では今まで一番きれいな声が出ました。合奏は自分の楽器の音をどうしたら大きな音が出るか、どこで音の強弱をつけるか試行錯誤を重ね、最高の「タイムパラドックス」を奏でられたと思います。

小学校生活最後の音楽会でしたが、いい音楽会になりました。

6年



# 連合音楽会！



連合音楽会を終えて、わたしはとても達成感を感じました。本番の前は少しきんちょうしていましたが、みんなと心を合わせて歌ううちに、楽しくなってきました。みんなで積み重ねてきた練習を生かして全力で歌うことができました。終わったあとにお客さんからたくさん拍手をもらってうれしかったです。

この経験をいかして、これからもみんなで力を合わせてがんばりたいです。

5年1組

私が連合音楽会をして思ったことは、これまで練習してきたことをはっきできたのでよかったですなと思いました。歌もきれいな歌声で歌えたのでよくできたんじゃないかなと思いました。

他の学校の人もとてもすごくて、手話や振付をしている学校の人たちもいたので驚きました。どの学校か忘れてしまったけれど、男の子がすごくノリノリでやっていて、別におふざけでもないのでとてもすごいし、音楽がそれだけ好きなことが分かったので私もまねしてみたいなと思いました。

5年1組

ぼくたち5年生は、清水小学校の代表として連合音楽会で歌いました。プログラムが2番だったのできん張ると思っていたけれど、外で練習をして、心の準備ができました。ついに、ステージに上がるときがきました。心を整えてステージに上がりました。たくさんの人の前で歌うのはきん張したけれど、口を開けてしっかり歌え、声も大きく出せたと思います。今までの中で、ベストだと感じました。歌い終わると、たくさんの拍手をもらい、ぼくはなんだか心が安心しました。他の学校もすごくがんばっていました。楽しい連合音楽会になりました。

5年2組

私は、大きな会場で、たくさんの人たちの前で歌うことが初めてで、少しきん張りました。私は高音で、練習の時に高くなりすぎないようにと言っていたので、本番では、気を付けて歌うことができました。みんなで練習してきた力を発揮できること、たくさんの人たちから拍手をもらえたことがうれしかったです。他の学校の発表の「たいことししまいの迫力」に別世界に引きこまれた気分になりました。また、会場のみんなと声を合わせてかけ声をいうところは、会場のみんなと心が一つになった感じがしました。楽しめた連合音楽会でした。

5年2組

文字量が多くなりましたので、今回はB4でお届けします。